

# 人権さんだ

11月号

令和6年(2024)

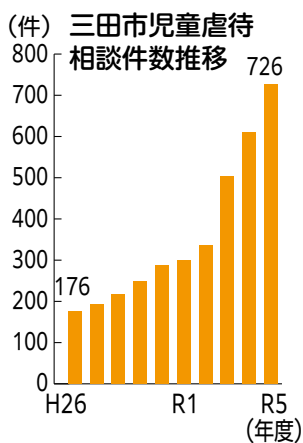
No.548

子どもの人権を考える

《問い合わせ》  
健康福祉部 人権共生推進課  
TEL : 559-5148 FAX : 563-7776  
E-mail : jinken\_u@city.sanda.lg.jp



▲ 9月に行われた0歳のひろば「イライラしない子育て講座」の様子



※1 こども家庭庁による親子関係形成支援事業でも活用されている保護者向けプログラムです

三田市では令和4(2022)年度に寄せられた児童虐待の相談件数が過去最多となり、今もなお増え続けています。それを受け、育児の悩みやストレスを軽減し、親子の信頼関係を築き深めることができるよう、令和5(2023)年度より「ペアレントトレーニング」(※1)を取り入れています。

**子どもを傷つけないために**  
かつての子育ては大家族や地域社会の中で行われ、支え合いが自然にできていました。しかし、近年では核家族化が進み、親だけが多くの責任を背負うことが増えています。そして、情報があふれる中での迷いやプレッシャーも多く、子育てが「楽しい」よりも「しんどい」と感じている親も少なくありません。

# マルトリートメントって？

虐待とは言い切れないまでも、大人から子どもに対する避けたい・避けるべき関わりのこととを「マルトリートメント」と言います。

では具体的にどのような行為がマルトリートメントに当たるのでしょうか。

- ・ 下の子ばかりをかわいがり、上の子にはきつくあたる
- ・ 子どもが話しかけているのに親がスマホばかり触っている
- ・ 子どもの前で夫婦喧嘩をする
- ・ 親の気分次第で子どもを叱りつける
- ・ 親の教育方針や進路を子どもにも押し付ける

など、これらの行為はマルトリートメントに該当します。そう考えると、日常生活の中でついついやってしまいがちなマルトリートメントは多いのではないのでしょうか。

「幼少期」や「成長期」にマルトリートメントを受けていると、成長する過程や大人になってから

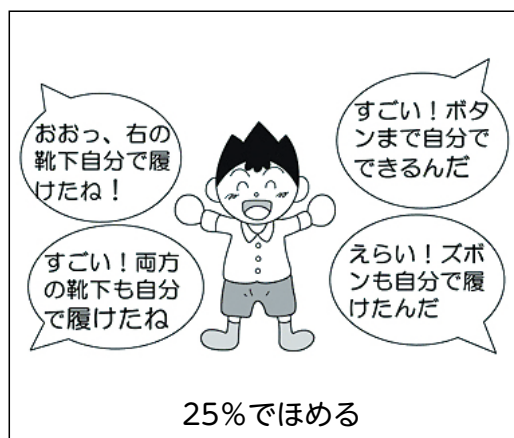
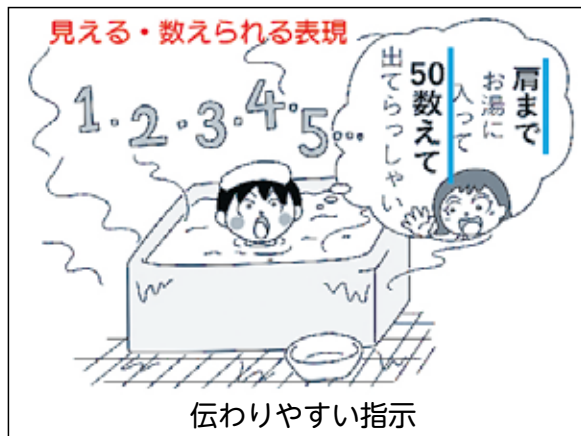
心のトラブルに悩む可能性が高くなります。



成長や発達に悪影響を与えるだけでなく、脳科学研究では、脳の構造や機能に変化を起し、脳を傷つけてしまうと「学習や記憶に問題が生じやすくなる」「怒りや悲しみなどのコントロールが難しくなる」「他者との信頼関係を築きにくくなる」など、望まない方向へ進んでいくことにつながります。

# ペアレントトレーニングを受けてみませんか？

大人もそうですが、関係性の悪い人の話は、どんなにいい話でもなかなか素直に受け取れないものです。ペアレントトレーニングとは、子どもと良い関係を作るために、良い関わり方を学びながら、日常の子育ての困りごとを解消し、楽しく子育てができるよう支援する保護者向けのプログラムです。



三田市では、マルトリートメントに陥らないための養育法として、「Communicative Parenting Approach」(略してCPA。日本名「イライラしない子育て法」と呼ばれるペアレントトレーニングを導入し、子育てに悩む保護者やさらに良い関わりを学びたいと願う保護者に「イライラしない子育て講座」を提供しています。

ペアレントトレーニング講座より

- ・一生懸命頑張っているのにうまくいかない・・・
- ・ダメだとわかってはいるけど、怒ってばかり・・・

子育てのこんな悩みはありませんか？

子育てに愛情・情熱・忍耐は必要で大切なことです。しかし、それだけではうまくいかないこともたくさんあります。子育てにうまくいっている親は、決して愛情が足りないのではなく、子育てのコツを知らないだけだったりします。上手にコツを学んで実践すれば、子どもとの歯車がかみ合うようになります。子育てが今よりも楽しくなるでしょう。

### 編集後記

実際にペアレントトレーニングを受けた方からこのような声が上がっています。

- ・子どものできていないところばかり目が行ってしまっていることに気づいた。子どもの行動をもう一度よく見て接しているところだ。

- ・自分がやってしまったことが、子どもに悪い影響を与えているとはつきり認識した。

講座は個別でもグループでも団体でも受講できます。子どもにかかわる支援者の研修としてもおすすすめです。所要時間や回数などは希望をお聞きし調整します。

わかりやすいスライドを使用し、アクティビティやロールプレイングなども取り入れ、楽しく受講できるかたちをとっています。お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

三田市子ども家庭課

家庭児童相談室

079・559・5076

(受付：月～金、9時～17時)

これからどう子どもと向き合っていけばいいかを聞けたので、少しでも実践していきたい。

- ・わかりやすくてとても参考になった。簡単でよりしつめの効果が出る方法が聞けたので、自分にもできると感じた。

皆さん受講後に前向きな気持ちになっていくことが、言葉から表情からも感じられました！

### 講座案内

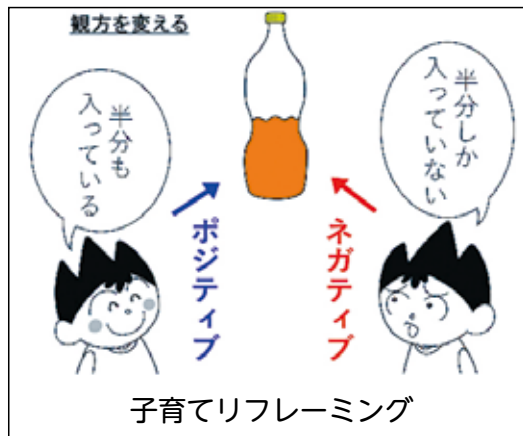
#### 令和6年度 未来のパパ・ママのための 「ペアレントトレーニング」

日時) 令和7年1月11日(土)  
3月8日(土)

各回とも10時30分～11時30分  
場所) 多世代交流館 ふらっと

<お問い合わせ先>  
三田市子ども家庭課 家庭児童相談室

079-559-5076  
(受付：月～金、9時～17時)



※ (「おおっ!」+行動 (挨拶))

### 人権さんだアンケート

ご感想や今後取り上げてほしいテーマをお寄せください。



### 令和5年度 人権標語受賞作品

地域の目  
みんなで子供を  
育てる目  
ゆりのぎ台小学校 P.T.A  
樋口貴世さん

### くらしの人権相談

TEL 559-5062 FAX 559-5063  
月曜～金曜 9時～17時 (※祝日・年末年始を除く)

専門相談員による性的マイノリティ特設電話相談 (予約)

TEL 559-5062 FAX 559-5063  
月曜～金曜 9時～17時 (※祝日・年末年始を除く)  
※専門相談員との相談日は予約後に調整

人権擁護委員による定例人権相談 (予約)

TEL 559-5148 FAX 563-7776  
《次回相談日》11月28日(木) 13時～16時

ゲームをする約束だよ

視

令和5年度  
ラブピース4コマまんが受賞作品

「ポッカポカの木」



三田モードビジネス専門学校  
2年(前年度)

山本 麗羽 さん

令和6年度(2024年)人権と共生社会を考える市民のつどい

【日 時】12月7日(土) 13時30分～15時50分

【会 場】三田市総合文化センター(郷の音ホール) 小ホール

【プログラム】◇人権標語・ポスター・優秀賞表彰  
◇ラブピース4コマまんが特選表彰  
◇小・中・高校生による人権作文発表  
◇講演+落語

【テーマ】アンコンシャスバイアスって何？  
～落語で気がつく無意識の思いこみ～

【講師】桂 三四郎さん(落語家)

参加費無料  
手話通訳・  
要約筆記あり



人権ブックフェアのご案内

場所：三田市立図書館本館  
1階ギャラリー  
12月3日(火)～12日(木)

令和6年度人権ポスター・標語・ラブピース

4コマまんが入賞作品展示会

場所：三田市役所本庁舎1階ロビー  
12月10日(火)～12月17日(火)

【その他】参加費無料。手話通訳・要約筆記あり。

【締め切り】一時保育(就学前)希望者は11月29日(金)まで

申し込み締め切りは12月5日(木)まで

<https://logoform.jp/form/hyogo-sanda/765506>

または右記二次元コードを読み取ってご覧ください。



主催 三田市・三田市教育委員会 協賛 三田市人権を考える会  
(問い合わせ先)：人権共生推進課 TEL：559-5148 FAX：563-7776

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

夫・パートナーからの暴力やセクシュアル・ハラスメントなど、女性をめぐる様々な人権問題について電話相談に応じます。

日時	11月13日(水)～15日(金) 8時30分～19時まで 11月18日(月)・19日(火) ※時間延長
	11月16日(土)・17日(日) 10時～17時まで ※閉庁日に対応
相談電話	0570-070-810 (全国共通ナビダイヤル)
担当者	人権擁護委員、法務局職員
相談方法	電話相談のみ。無料。秘密厳守。

(問い合わせ先) 神戸地方務局人権擁護課 電話：078-392-1821 (代表)

令和6年度  
市民企画講座  
のお知らせ

～誰もが幸せに生きるまちをめざして～  
あなたがまちの「主人公」です！

第1講	第2講
11月16日(土) 13時～15時	11月30日(土) 13時～15時
さんだ市民センター 3階 会議室	さんだ市民センター 3階 会議室
今日から始めよう、 いざという時のために！	災害と地域のつながり ～能登半島地震の災害支援から見てきたこと～
益田 紗希子さん (NPO法人ミラクルウィッシュ)	曾谷 浩基さん (三田市社会福祉協議会)

主催 三田小学校区人権啓発講座実行委員会 協賛 三人考三田小学校地域部会  
(問い合わせ先) 三田市人権を考える会(事務局：人権共生推進課) 電話：559-5148 FAX：563-7776